

**【8.1】**

サイコロを  $n$  回振り、出た目の数の  $n$  個の積を  $X_n$  で表す.

(1)  $X_n$  が 5 で割り切れる確率を求めよ. (2)  $X_n$  が 4 で割り切れる確率を求めよ.

(3)  $X_n$  が 20 で割り切れる確率を  $p_n$  とするとき、次の極限值を求めよ.

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \log(1 - p_n)$$

ただし、 $|r| < 1$  のとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} r^n = \lim_{n \rightarrow \infty} nr^n = 0$  を既知としてよい.

**【8.2】**

座標平面上に  $2n$  個の点  $A_k(k, 1), B_k(k, 2)$  ( $1 \leq k \leq n$ ) がある. 線分  $A_k B_k$  ( $1 \leq k \leq n$ ) を縦辺といい, 線分  $A_k A_{k+1}$  ( $1 \leq k \leq n-1$ ) および線分  $B_k B_{k+1}$  ( $1 \leq k \leq n-1$ ) を横辺ということにする. すべての横辺には各辺独立に確率  $p$  ( $0 < p < 1$ ) で右向きの矢印が, 確率  $1-p$  で  $\times$  印が付けられており, すべての縦辺には常に上向きの矢印が付けられているものとする. このとき, 点  $A_1(1, 1)$  から出発して, 矢印の付けられている辺だけを通り, 矢印の方向に進んで, 点  $B_n(n, 2)$  に到達する経路が少なくとも 1 本存在する確率を  $Q_n$  で表す.

(1)  $Q_2, Q_3$  を求めよ. (2)  $Q_n$  ( $n = 2, 3, 4, \dots$ ) を求めよ.

**【8.3】**

0, 1 という 2 種類の信号をそれぞれ確率  $2/5$ ,  $3/5$  で送るデータ通信を考える. 送信データが 0 のとき, 受信側で正しく 0 と受信する確率が  $4/5$ , エラーを起こして 1 と受信する確率が  $1/5$  である. また, 送信データが 1 のとき, 確率  $9/10$  で正しく 1 と受信し, 確率  $1/10$  でエラーを起こして 0 と受信する. このとき,

0 を受信したときに送信データが実際に 0 である確率

を求めよ.

**【8.4】**

$m, n$  を正の整数とする. 1 枚の硬貨を投げて, A, B の 2 人が次のようなゲームをする.

A, B の始めの得点は 0 点とする. 毎回の試行で硬貨を投げ, 表が出れば A の勝ち, 裏が出れば B の勝ちとし, 勝った方に 1 点, 負けた方に  $-1$  点が加算される. 各試行は独立として試行を続けたとき, 次の問いに答えよ. ただし, 硬貨の表裏の出る確率はともに  $1/2$  である.

(1)  $2n$  回の試行の後, A の得点が  $2m$  点である確率を求めよ.

(2)  $2n$  回の試行の後, A の得点が  $2m$  点であるとき, A の得点が常に B の得点を上回っている確率を求めよ.